

2022年5月10日

各 位

福岡県北九州市小倉北区大島1丁目7番19号
株式会社 シダ一
代表取締役社長 座 小田 孝安
(コード番号: 2435 東証スタンダード)
問い合わせ先 取締役 管理本部長 下屋 敷 寛
電話番号 093 (513) 7855

特別損失（減損損失）の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2022年3月期決算におきまして、下記の通り、特別損失（固定資産の減損損失）を計上する見込みとなりましたのでお知らせいたします。また、当該、特別損失及び最近の業績の動向等を踏まえ、2022年2月9日に公表しました業績予想を下記の通り、修正いたします。

記

1. 特別損失（減損損失）の計上について

当社が保有する一部介護施設において、収益性の低下による減損の兆候が認められたことから、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき将来の回収可能性を検討した結果、減損損失286百万円を特別損失に計上する見込みとなりました。

2. 業績予想の修正について

(1) 2022年3月期 通期連結業績予想数値の修正（2021年4月1日～2022年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	15,791	264	△17	△53	△4.75
今回修正予想 (B)	15,749	193	△51	△319	△28.36
増減額 (B-A)	△42	△71	△34	△266	
増減率 (%)	△0.3	△26.8	—	—	
(ご参考)前期実績 2021年3月期	15,613	809	674	387	33.77

3. 修正の理由

売上高につきましては、主にデイサービス事業において、新型コロナウイルス感染症の拡大の影響を受け、予想より低調に推移いたしました。営業利益、経常利益につきましても、新型コロナウイルス感染症への対策費用や入居者獲得に係る費用等の売上原価が増加したことから、予想を下回る見通しとなりました。親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、「1. 特別損失（減損損失）の計上について」に記載の通り、減損損失を特別損失に計上するため、前回予想を下回る見通しであります。

尚、2022年3月期の配当予想につきましては、無配とさせて頂いており、2022年2月9日発表の予想から変更ありません。

以 上

※ 本業績予想については、現時点で入手可能な情報及び合理的と考える一定の前提に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、予想数値と異なる可能性があります。